

魚津の若者紹介

YOU

YOUTH OF UOZU

Vol.1

2015 April

未来をつくる若者

Aya.



001 期待のアーティスト

絵を描くことで 幸せを届けたいです。

関口 彩さん(31)

- 魚津市上村木
- テレビ局勤務
- 第24回全日本アートサロン絵画大賞 入選
- 越中アートフェスタ 2013、2014 入選



Aya Sekiguchi

越中アートフェスタ2013、2014で2年連続入選し、画家を目指している関口彩さん取材しました。絵を展覧会に出品したのは30歳からとまだ最近のことです。なぜ30歳になってから絵を描きだしたのでしょうか。

中学・高校と美術部に所属していた関口さんは、高校の美術部の先生に素質を見出され、美術大学の受験を勧められます。しかし受験は失敗。その当時は絵を描く意欲を失い、画家を目指す生活には至りませんでした。20代の関口さんが目指していたのは、キャリアウーマンとして社会で活躍すること。その頃を振り返り「大学受験に失敗した分、絵を描くことよりも、社会から認められたいという思いが強かった」と言います。幾度かの転職を経て、大手企業で管理職候補として働くようになり、求めているキャリアを獲得できるかのようにみえましたが、多忙な業務やストレスで頻繁に体を壊すようになりました。本当に得たかったものは、地位なのか、キャリアなのかと人生を考え直すようになります。「仕事に私の代わりはあるが、私の絵に代わりはない」眠っていた絵を描くことへの思いが溢れてきました。

長い間絵の制作から離れていた関口さんは、絵を身近なものとするため大好きな猫をモチーフに用いました。入選したいずれの作品も自宅で飼っている猫のマリとユキがモデルになっており、花で美しく装飾された姿からは愛情が感じられます。第24回全日本アートサロン絵画大賞入選作品「お花をあげる」はお母さんの誕生日祝いとして描き上げました。7月生

まれのお母さんのため、初夏を思わせるあじさいをメインに花々が飾られています。自分の絵で人が喜んでくれる満足感を得たといいます。「そうか、私は人のために絵を描きたかったんだ」絵を描く理由がそこにありました。

まだ始まったばかりの画家への道。「もっともっとたくさんの絵を描いて腕を磨きたい」という関口さんは本誌の表紙イラストも手掛けてくれました。大切な人や物に向かって描かれる絵は、きっと優しい気持ちを分けてくれるでしょう。これからもっともっとたくさんの人に幸せを届けてほしいです。



「白雪姫」
(越中アートフェスタ2014 入選作品)



「お花をあげる」
(第24回全日本アートサロン絵画大賞入選作品)



002 SHOP紹介

フラワーショップ華美(はなび)

「華美オリジナル・プリザーブドケーキ」
プレゼントにおすすめです!!

魚津市上村木に昨年12月にOPENしました。花束、アレンジメント、観葉植物等を扱っています。オーナーの小松さんは「お客様の気持ちを大切にしたい。喜んで頂きたい」という思いから開業されました。季節や用途に応じてお客様の思いを形にしてくれるお店です。

そんな華美さん、生花だけではなく、一押し商品は「プリザーブドケーキ」。特殊液にお花を浸すことで美しさを長期間(約3年)保つことができます。誕生日や記念日のプレゼントにおすすめです。他にも可愛いプリザーブド商品が店内にいっぱいあります。ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



プリザーブドケーキ



フラワーショップ華美(はなび)

オーナー **小松 瞳さん(33)**

☎ 魚津市上村木1丁目18-5
☎ 0765-32-5322(営)9時~18時
☎ 月曜日・日曜日(月2回)



003 魚津のスポ男★スポ女

スポ男、スポ女に
なんでも聞いてみたよ!



- ①職業②趣味・特技③私のオススメ
- ④魚津のいいところ⑤生まれ変わるなら⑥〇〇に一言

スポ男 / 01



グッチさん
26歳

①団体職員②スポーツ③ビーチボール④自然が豊か⑤ネコ⑥彼女に。幸せになりましょう。

スポ女 / 01



野沢春菜さん
25歳 後列左端

①事務②ビーチ③ホットロード④静か・飲み屋いっぱい⑤EXILE⑥やすこーちへ。早く骨折治して帰ってきて下さい。

スポ男 / 02



黒田祐太さん
29歳

①会社員②ビーチボール③ビーチボール④海から山が近い所⑤人間⑥家族。いつも自由にビーチさせてくれてありがとう。ビーチはおもしろいですよ! NOビーチ NOLIFE!!

スポ女 / 02



かみのすけさん
24歳

①看護師②自分探し③きつねの散歩道、日替わりランチがおいしい♥④人がやさしい、あったかいんだから♪⑤セラブ⑥スポーツが大好きな人。一緒にビーチボールしましょう!

スポ男 / 03



ラブさん
22歳

①会社員②ビーチバレー③キッチン富士④魚がおいしい⑤人間⑥ビーチ協会の皆さん、このような大会を開いて頂きありがとうございます。

スポ女 / 03



えりなさん
24歳

①保育士②ビーチボール③ランチボックスのオムライス・ビーチボール④水がおいしい⑤女の子⑥家族へ。いつもありがとう! ビーチボールはとっても楽しいスポーツです★皆さんもぜひ♥

1月25日(日)
第2回ミラたん・太陽スポーツ杯
ビーチボール大会にお邪魔しました。



004

魚津に貢献する若者



社会のために 頑張っています。

平成20年より交通指導員として朝の旧8号線住吉交差点に立ち、交通安全週間の特別補導など年間約60日活動しています。「交通指導員をやってから自分の運転にも気をつけるようになりました。気配りは大事です」と語る大崎さん。

高校卒業後は知人の勧めで陸上自衛隊に入隊し、愛知県で4年間訓練に励みました。社会福祉関係にも興味があった大崎さんは、厳しい訓練の中、勉強にも励み「介護ヘルパー2級」を取得します。除隊後は、地元魚津に戻り、現在は魚津病院で介護士として働いています。また、特技は蝶六で、住吉蝶六同好会にも所属しており漁火祭など各種イベントに出演しています。

地域社会を舞台に活躍されています。

大崎 光太さん(31)
●魚津市住吉
魚津病院勤務



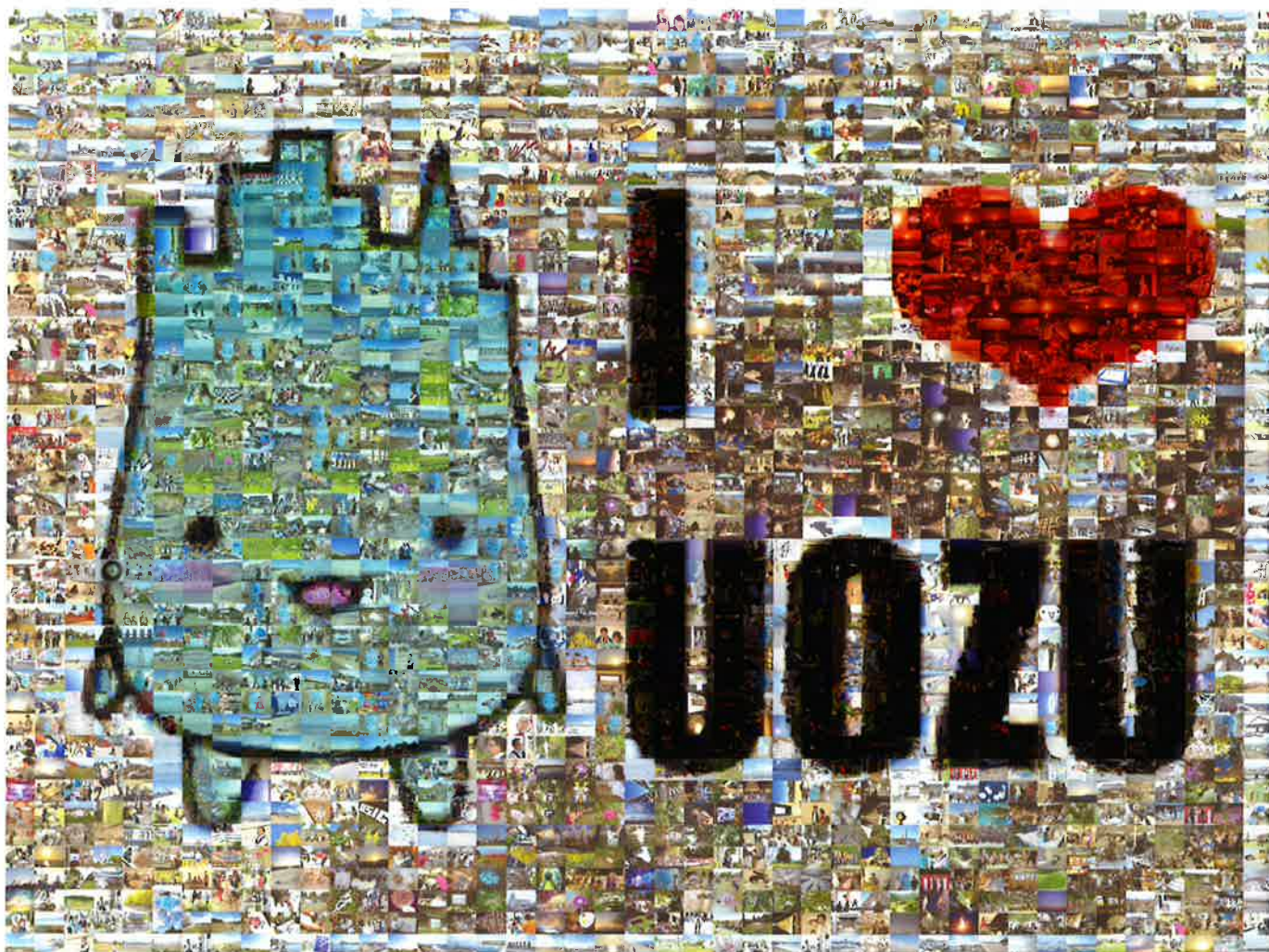
卓球を通して子どもたちが 成長してほしい。

宮坂さんは卓球の名門東山高校(京都)から筑波大学へと進学、清水国際高校(静岡)での卓球指導を経て、2011年からは地元魚津で卓球のクラブチーム「チーム宮坂」を結成し、指導にあたっています。

結成3年目には早くもインターハイ出場・小学生団体の部で全国大会に出場を果たしました。そんな宮坂さんの指導理念が、「卓球を通じての自立型人間の育成」です。「第一に人間教育、第二に卓球」と語り、選手の自立や成長に気を配る指導方法です。「選手が成長するには私自身が行動し成長しなければならない」と語る謙虚な宮坂さん。選手たちには、卓球日誌を書くよう勧める一方、今年から練習の様子等を選手・保護者へ伝える「クラブ通信」を作成、年間100号発行を目指しています。練習はいつでも見学ができます。卓球教育に情熱を注ぐ宮坂さんの今後の活躍が期待されます。チーム宮坂選手募集:小学~中学生 ☎22-1263(魚津市総合体育館)

宮坂 昌利さん(33)
●魚津市住吉
魚津市体育協会勤務





Miratan Mosaic Art Flag
ミラたんモザイクアートフラッグ

★うおづ屋では魚津市をテーマにした写真を公募してミラたんモザイクアートフラッグを制作しました。(H25.11)

サイズ縦3m×横4m 写真使用枚数1850枚

★どなたでも無料で使うことができます。イベントの演出等にぜひご利用ください。貸し出しについては下記連絡先までお問い合わせ下さい。



『YOU』制作者大募集!!

取材や編集を一緒にしてくれる方を募集しています。取材・編集の経験は不問です。みんなで楽しく取材してみませんか？また、こんな面白い人がいるよ!という情報も募集中です。ご連絡お待ちしております☆

制作：うおづ屋（代表 石崎 功一） 連絡先：魚津市教育委員会 生涯学習・スポーツ課 0765-23-1045
協力：学びの森青年会 MAIL：learning@city.uozu.lg.jp 2015年3月31日発行

YOU-未来をつくる若者-